



メールマガジン「ユニバーサルひょうご通信」第161号
発行:兵庫県ユニバーサル推進課 令和6年1月26日



【今月のピックアップ!】

- ① ヘルプマークを見かけたら、思いやりのある行動を!

【手話カフェ】

- ② 大規模災害のときの聴覚障害者

【イベント】

- ③ **+NÜKÜMORİ** (プラスぬくもり)マルシェを開催します!
④ 農福連携ネットワーク会議 in 阪神を開催します!
⑤ 有馬温泉ユニバーサルの日
⑥ 第1回兵庫県ボッチャ大会 in 南あわじの開催
⑦ パラアスリート交流会・パラスポーツ体験会の開催
⑧ 「兵庫県障害者アートギャラリー」の催し

【お知らせ・募集】

- ⑨ ユニバーサルなラジオ
⑩ 障害者スポーツ表彰式
⑪ 障害者スポーツ出前講座のご案内
⑫ ひょうごふるさと寄附金を募集しています
「障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト」「小児筋電義手」
⑬ 兵庫県精神障害者等率先雇用事業職員対象者を募集しています

- ⑭ 自転車ヘルメットの購入で最大 4,000 円相当のポイント等を還元します
- ⑮ 見ることに不自由さを抱えている方の為のユニバーサル機器展開催のご案内
- ⑯ 「知的・発達障がい児(者)にむけての劇場体験プログラム 劇場って楽しい!!2024」の催し(県立芸術文化センター)
- ⑰ 第 1 回 UNIQUE ZONE WORLD(障がい者ダンススポーツ世界大会)のご案内



① ヘルプマークを見かけたら、思いやりのある行動を!

義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または、妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としていることが外見からは分からない方がいます。

ヘルプマークは、そうした方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで、援助が得やすくなるよう東京都が作成したマークです。平成29年7月には JIS の案内用図記号に採用され、全国に普及が進んでいます。

兵庫県では、年齢、性別、障害の有無、文化などの違いにかかわらず、だれもが地域社会の一員として支え合うなかで安心して暮らし、一人ひとりが持てる力を発揮して元気に活動できるユニバーサル社会づくりの一環として、ヘルプマークの普及・啓発に取り組んでいます。

このマークを見かけたら、電車内で席をゆずる、困っているようであれば声をかける等、思いやりのある行動をお願いします。



◇ 兵庫県ホームページ

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/universal/helpmark.html>

②【手話カフェ】 大規模災害のときの聴覚障害者

今年はお正月から能登半島で大きな地震が起こりました。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、避難所におられる皆様、地震被害にあわれた方や関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

地震は突然に起こり、多くの社会的機能が失われるため、耳が聞こえる人でも情報を得にくくなります。聴覚障害者は、さらに耳が聞こえないことにより周りの音声に気づかないことが多く、最初の救助活動や安否確認からも漏れがちになります。

救助の際の「誰かいますか？いたら返事して」「〇〇さん」など音声の呼びかけは、気づいたり、声で返事をしたりすることが困難です。救助が来ているかどうかわからないまま、待ち続けることになります。懐中電灯などの光で照らすと、光に気づいて救助が来ていることがわかる場合もありますので、救助する方には、光で照らしながら呼びかけていただきたいです。

最近ではスマートフォンに情報を直接届ける方法が広がってきていますが、受け手側の状況により、必ずスマートフォンを持っているとは限りません。今回の能登半島地震ではスマートフォンを家に置いたまま避難した聴覚障害者も多く、聴覚障害者協会からの安否確認がなかなかできなかったそうです。また、ほとんどの施設が倒壊した地域では通信も途絶えてしまいました。

しかし、一方で一人暮らしの高齢者は、障害に関わらず地域の人との交流があったために、避難の際に周りの人に知らせてもらい、無事だったとのことでした。

阪神・淡路大震災の教訓をふまえて設立された「認定 NPO 法人障害者放送通信機構」のCS放送番組「目で聴くテレビ」では今回の能登半島地震で被災した聴覚障害者のお話を収録し、YouTubeで動画配信しています。機会があれば、ぜひ、当事者のお話をご覧ください。動画には字幕もついています。

[認定 NPO 法人障害者放送通信機構「目で聴くテレビ」 - YouTube](#)

阪神・淡路大震災を体験した兵庫県では、兵庫県立聴覚障害者情報センターが、「地震がおきたら」という映像を制作しています。この作品は、神戸市消防局が企画した絵本を手話や字幕で伝えたもので、情報センターHPからも視聴が可能です。

地震がおきたら、まず、すべきことは何か、救助してもらうために物をたたいて音を発するようになど聞こえない人への啓発のため、関係者のご理解を得て制作したものです。

また、阪神・淡路大震災を経験した、何人もの聞こえない人の語りを収録したDVDも制作しています。DVDを見ると、聞こえないことによる困難は29年経っても引き続き残っていることがわかります。行政や地域では、災害にあった当事者の話に耳を傾け、災害時の支援について具体的な準備を当事者と共に進めることが求められます。

聴覚障害者の方々にも自分を守る行動や、聞こえる人に対して自分に必要な支援を伝える方法を身につける機会がより一層必要でしょう。

先ほどの例のように、周りの人とのつながりが生きる上でとても大切であることも改めて確認できました。地域の中で障害のある人が孤立しないような取り組みも続ける必要があります。

兵庫県設置通訳者

■「手話カフェ総集編」をウェブブックにして公開しました。スマホでもパソコンでも手軽に読めます。「手話ハンドブック」もありますので、ご活用ください。

[兵庫県／ウェブブック \(hyogo.lg.jp\)](http://hyogo.lg.jp)

③ **+NÜKÜMORİ** (プラスぬくもり)マルシェを開催します！

障害福祉サービス事業所で作られた商品の販売を促進するため、県内各地の約40箇所において、販売会を実施しています。

2月も、イオンモール神戸北や無印良品神戸阪急店、コープ姫路砥堀・コープデイズ神戸西などでの販売を予定しています。

実施日時など、詳しくは下記の兵庫県ホームページに随時掲載してまいりますので、ぜひチェックしてください。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/shuroushien/nukumorimarushe.html>

④ 農福連携ネットワーク会議 in 阪神を開催します！

農福連携ネットワーク会議 in 阪神を令和6年2月7日(水)に開催します。この会議では農福連携への理解を深め、マッチングを促進するため、障害福祉サービス事業所や農業者、行政関係者を対象に農福連携の事例発表やグループワークを実施します。

参加を希望される方は、令和6年1月30日(火)までに以下の会議申込フォームより申してください。(応募多数の場合は阪神地域の参加者を優先的に参加決定させていただく場合があります。)

■開催日時:令和6年2月7日(水) 13:30~16:30

■会 場:三田市総合福祉保健センター3階 第3・4会議室

(三田市川除675)※無料駐車場有

■内 容:

1 農福連携についての説明

2 農福連携の実践事例発表

<発表者>

●三田市認定新規就農者、黒大豆枝豆生産者

畠 一希氏

●社会福祉法人風 三田わくわく村本町事業所

所長補佐 久保田 智文氏

3 阪神産黒大豆枝豆を使った加工品開発について

<発表者>

●NPO 法人言語障害者の社会参加を支援する会

しゃべろーよ トークゆうゆう 所長 田中 加代子氏

4 グループワーク(意見交換)

5 行政事業説明

6 自由時間

■申込方法:令和6年1月30日(火)締め切り

農福連携ネットワーク会議申込フォームはこちら
<https://forms.gle/9ugg5jER5KDRYtRj8>

■お問合せ

NPO 法人兵庫セルプセンター

TEL:078-414-7311/FAX:078-414-7312

Mail contact@hyogo-selp.jp

⑤ 有馬温泉ユニバーサルの日

有馬温泉では、2月1日を「有馬温泉ユニバーサルの日」と定め、障害者、旅館ホテル関係者等相互の交流を行い、連携してユニバーサルツーリズムの実現のため、有馬温泉街の創生に取り組んでいるところです。

当日は、障害者就労インターンシップ事業の開講式やゆけむりマルシェ(+NUKUMORI マルシェの一環)も開催しますのでぜひお立ち寄りください。

1 イベント内容

(1)「有馬温泉ユニバーサルの日」イベント

■日 時:令和6年2月1日(木)13:00~15:00

■場 所:有馬口イダルホテル (神戸市北区有馬町 987)

- ① 13:00~13:30「有馬温泉ユニバーサルの日」記念セレモニー
- ② 13:30~13:45 湯けむりインターンシップ SCHOOL 開講式
- ③ 13:55~14:25 おもてなし講座
- ④ 14:25~14:55 講演「観光地における障害者の就労の可能性を創り出す」

※有馬温泉近隣の福祉事業所の利用者が制作した障害者芸術作品を、喫茶やホテルで展示

(2)「ゆけむりマルシェ」の実施

■日 時:令和6年2月1日(木)12:00~14:00

■場 所:温泉寺前広場

- 兵庫県内の障害者施設商品の販売と福祉車両の展示

(3)障害者就労インターンシップ事業

- 日時:令和6年2月2日(金)～2月29日(木)のうち5日間程度
- 場所:有馬温泉各旅館等(職場体験)

- 2 主催 兵庫県、兵庫県旅館ホテル生活衛生同業組合
 - 3 運営 社会福祉法人円勝会
 - 4 協力 有馬温泉旅館協同組合、一般社団法人有馬温泉観光協会、
兵庫県セルプセンター
-

⑥ 第1回兵庫県ボッチャ大会 in 南あわじの開催

スポーツを通じた共生社会の実現のため、障害や多様性への理解促進と、2024年5月開催の世界パラ陸上神戸大会に向けた機運醸成を目的として、年齢・性別・障害の有無等に関わらず、誰もが参加可能な「ユニバーサルスポーツ」であるボッチャの第1回兵庫県大会を実施します。

- 1月31日(水)まで申込期間延長中です。どしどしお申込ください。
※定員になり次第締切

◇詳細

- 日 時:2月3日(土)午前・午後の2部制
- 【午前の部】 9:30 受付／10:00～12:45
- 【午後の部】12:30 受付／13:00～15:45
- 場 所:南あわじ市立文化体育館サブアリーナ
(南あわじ市北阿万筒井 1509-1)
- 参 加:20 チーム(1 チーム 2 人／1 組:5 人まで・小学生以上)
※午前10チーム, 午後10チーム
団体戦形式でのリーグ戦(午前・午後の部で優勝チーム決定)

◇ 兵庫県ホームページ(記者発表資料)

https://web.pref.hyogo.lg.jp/press/20240110_14813.html

⑦ パラアスリート交流会・パラスポーツ体験会の開催

障害や多様性への理解を促進するため、2024年5月開催の世

界パラ陸上神戸大会に向けた機運醸成の一環として、次代を担う子どもたちを主対象に、パラアスリートとの交流会・パラスポーツ体験会を県内5箇所で開催しています。

第1回目の西播磨、第2回目の北播磨、第3回目の丹波に引き続き、第4回目を淡路で開催します。

◇第4回詳細

■日 時:2月7日(水)10:00~12:00

■場 所: 洲本市立洲本第三小学校体育館
(洲本市物部1丁目1番49号)

■参加者:兵庫県立あわじ特別支援学校
洲本市立洲本第三小学校 約80名

■内 容:パラアスリート交流会・パラスポーツ体験会
・講師:有田 正行 選手、有田 千穂 選手
・種目:ボッチャ
※その他、シッティングバレー、ブラインドサッカー、
車イスレーサー体験コーナーも設置

⑧ 「兵庫県障害者アートギャラリー」の催し

神戸市灘区の県立美術館王子分館「原田の森ギャラリー」内にある「兵庫県障害者アートギャラリー」では、3月30日(土)まで「播磨園の仲間展」を開催しています。

パツと目を引く大胆な作品に近づいてみると、細部まで丁寧に描きこまれているのがわかります。人や動物をモチーフにしたものや、県の障害者芸術文化祭で何度も受賞している信号機の作品など、作者の楽しい気分が伝わる作品ばかりです。

どうぞご鑑賞ください。

◇「播磨園の仲間展」

■日 時:開催中~3月30日(土)10:00~18:00

最終日は12:00閉場

月曜日休館(祝日の場合は翌日)

■場 所:兵庫県立美術館王子分館 原田の森ギャラリー本館1階
(神戸市灘区原田通 3-8-30)

<https://hyogo-arts.or.jp/harada/exhibition/#2438>

■お問い合わせ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター

(兵庫県ユニバーサル推進課内)

TEL:078-362-4090/FAX:078-362-9040

Mail universal@pref.hyogo.lg.jp

⑨ ユニバーサルなラジオ

Kiss FM 神戸で毎週金曜日 7:30～11:00 に放送されている「ENERGY FRIDAY!!!」で、令和 5 年 10 月から、月 1 回第 3 金曜日(9:25頃から約5分間)に翌月以降の県内の主な障害者等を対象としたイベントについて、情報発信しています。

■発信内容

障害のある方等を対象にしたイベントや障害者団体が実施する販売会等について、番組内で情報発信

※出演 DJ:ターザン山下 氏

■当面の放送予定

2月16日(金)(予定)

3月15日(金)(予定)

■Kiss FM 神戸

親局/89.9MHz 姫路/77.6MHz 芦屋/87.1MHz

城崎/87.9MHz 氷上/78.3MHz 香住/78.4MHz

淡路/79.9MHz

⑩ 障害者スポーツ表彰式

兵庫県では毎年、国内外の障害者スポーツの大会において優秀な成績を収めた選手、障害者スポーツの指導や団体の育成に貢献された方を表彰しています。

今年度の表彰式は次の日程で行います。

一般観覧可能です。

◇詳細

- 日 時:2月14日(水)13:30 開式
 - 場 所:神戸常盤アリーナ(県立文化体育館)
(神戸市長田区蓮池町 1-1)
 - お問い合わせ
公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会
TEL:078-362-3237/FAX:078-362-9040
-

⑪ 障害者スポーツ出前講座のご案内

兵庫県では、障害者スポーツへの理解向上・すそ野拡大のため、出前講座を随時実施しています。

学校や企業、地域のスポーツクラブなどから申込を受け、車いすバスケットボールやボッチャなどのパラスポーツ体験や、障害者アスリートによる実演などを現地にて行いますので、お気軽にお問い合わせください。

- お問い合わせ
公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会
TEL:078-362-3237/FAX:078-362-9040
-

⑫ ひょうごふるさと寄附金を募集しています

「障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト」「小児筋電義手」

兵庫県のふるさと納税「ふるさとひょうご寄附金」のうち、障害者の社会参加を支援する2つのプロジェクトをご紹介します。

■障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト

自らの障害を乗り越え、スポーツに打ち込む、輝く障害者アスリートに、障害者スポーツ用具の購入支援等を行います。

また、施設で集団生活を送る障害児に、発達や情緒の形成に寄与するスポーツ競技用具や積み木などの知育玩具・遊具の購入費、動物園や遊園地などでのレクリエーション活動経費を助成することで、子どもたちに“新たな経験”を届けるための支援を行います。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/zeitemplate.html>

■小児筋電義手バンクへの応援プロジェクト

筋電義手(きんでんぎしゅ)とは、筋肉が収縮するときには生じる微量の筋電位を利用して、本人の意思で指を動かせる電動の義手です。筋電義手は、お茶碗を持って箸で食べる、紙を持ってハサミで切るなどの両手での動作を可能にし、体のバランスを整えるなど、こどもの成長過程で様々な利点があります。

皆さまからの寄附により、事故や病気などによって手を失ってしまったこども達へ訓練用筋電義手の確保・貸出等を行います。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/bank.html>

■兵庫県のふるさと納税「ふるさとひょうご寄附金」全般についてはこちら

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/ac02/kihu01.html>

-
- ⑬ 兵庫県精神障害者等率先雇用事業職員対象者を募集しています

県ユニバーサル推進課では、精神障害・知的障害のある方を対象に一般就労へのステップとして、職業人としての知識の習得や職業能力の向上を図ることを目的に令和6年度職員(任用期間1年。採用人数1名)を募集しています。

詳しくは、下記県HPをご覧ください、応募をご検討下さい。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/shuroushien/job.html>

-
- ⑭ 自転車ヘルメットの購入で最大 4,000 円相当のポイント等を還元します

令和5年4月1日より自転車乗用中におけるヘルメット着用の努力義務化が全世代に拡大されました。兵庫県では令和5年10月3日以降に購入した安全基準を満たした新品のヘルメットに対し、

最大 4,000 円相当のキャッシュレス決済ポイントや QUO カードによる還元を行っています。

■対象者:県内在住の

- ① 65 歳以上の方
- ② 1~18 歳の子ども全員と親(父母のうちどちらか 1 名)
- ③ 19~29 歳の学生

■購入対象期間:令和5年 10 月 3 日(火)以降の購入分

■申請受付期間:令和5年 12 月 1 日(金)~

■申請方法:専用ウェブサイトの申請ページからオンライン申請

■お問い合わせ:コールセンター

TEL:0120-134-076(9:00~17:30)

■専用ウェブサイト <https://safetylife.pref.hyogo.lg.jp/>



⑮ 見ることに不自由さを抱えている方の為のユニバーサル機器展開催のご案内

眼の会では、3月 10 日(日)にユニバーサル機器展を開催します。「単独歩行補助システム」、「触って色サイズがわかる T シャツ」、「機能的かつデザイン性重視の本革バック」、「防災グッズ」の展示があります。その他、イベントや情報の提供もあります。

皆様方のご来場、お待ちしております。

■日 時:令和 6 年 3 月 10 日(日) 10:00~15:30

■会 場:兵庫県立福祉のまちづくり研究所 1Fホール・他

神戸市西区曙町 1070(兵庫県立総合リハビリテーション内)

●玉津曙バス停にボランティアを配置します(10:00~15:00)

■入場料:無料

【お願い】兵庫県立総合リハビリテーションセンター敷地内では、マスクの着用が必要です。ご協力下さい。

■同時開催イベント・体験会

- ① タンデム自転車体験会

体験時間:10:30~12:00・13:30~15:00

① Ashirase 体験コーナー

ひとり歩きが出来る補助システムの体験

② 視覚障害者サポート講習会◆申込必要 2月20日(火)~受付

・時間:10:30~12:00《講師:山口 規子氏(歩行訓練士)》

・対象:一般の方(定員:20名)

■お問い合わせ・お申し込み

眼の会 担当:榊原(さかきばら)

TEL/FAX:078-921-5489(神戸真鍼道治療室内)

*留守電の場合は、メッセージをお願いします。

Eメール:bugpw104@hi-net.zaq.ne.jp

⑩「知的・発達障がい児(者)にむけての劇場体験プログラム 劇場って楽しい!!2024」の催し(県立芸術文化センター)

西宮市の兵庫県立芸術文化センターでは、3月3日(日)、知的・発達障がい児(者)、支援者、ご家族の方を対象としたコンサートを開催します。アメリカ、フランス、アフリカの音楽をはじめ、リズムあふれる“音”をアクロバット・パフォーマンスも交えてお届けします。鑑賞ルールやマナーも学べる60分間。ご希望の方は、事前にお申込みください(先着順)。

◇知的・発達障がい児(者)にむけての劇場体験プログラム 劇場って楽しい!! 2024 in 兵庫県立芸術文化センター「せかいは広い!“音”でめぐる 地球一周ツアー」

■日 時:3月3日(日)14:00~15:00 ※休憩なし

■場 所:兵庫県立芸術文化センター(西宮市高松町2-22)
KOBELCO 大ホール

■対 象:知的・発達障がい児(者)、支援者、ご家族の方

■鑑賞サポート:車椅子席(申込時申出)、イヤーマフ貸出、手話通訳、字幕、看護師(見守り)他

■チケット料金:ひとり500円(当日現金精算)

■定 員:400名(要申込・先着順)

■申込期間:受付中 ※定員になり次第締切

■詳細はこちら

https://www1.gcenter-hyogo.jp/contents_parts/ConcertDetail.aspx?kid=5031011330&sid=0000000001

■お問い合わせ

芸術文化センターチケットオフィス

TEL:0798-68-0255/FAX:0798-68-0277

(10:00~17:00 月曜休み ※祝日の場合は翌日)

Eメール happy03@gcenter-hyogo.jp

[1・2月の休館日:1月29日~2月5日(冬季休館)、2月13日、19日、26日]

⑰ 第1回 UNIQUE ZONE WORLD(障がい者ダンススポーツ世界大会)のご案内

障害者支援を当事者とその支援者に限定せず、広く多くの人々を巻き込むエンターテインメントのパイオニアとしての役割を果たすため、障害者支援団体によるダンスイベント(UNIQUE ZONE WORLD)が開催されます。

当日は、世界各国からの著名な障害者ダンサーなどによる、ジャンルフリーのソロバトル(1対1)のほか、フィンガーダンス世界チャンピオンによる和風パフォーマンス等も予定されています。

◇詳細

■日 時:2月11日(日)11:00~17:00

■場 所:イオンモール伊丹エンターテイメントコート
(兵庫県伊丹市藤ノ木 1-1-1)

■主催者:一般社団法人日本リズムダンス・スポーツ協会
一般社団法人日本アダプテッドブレイキン協会

■後 援:兵庫県、伊丹市(予定)、ラジオ関西(予定)

■参加予定国:韓国、ドイツ、ポルトガル、日本

■お問い合わせ

一般社団法人日本リズムダンススポーツ協会

TEL:072-768-6255/FAX:072-764-6563

【編集・発行】

イベント情報や、メルマガの配信希望・中止等のご連絡は以下まで
兵庫県福祉部ユニバーサル推進課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL:078(362)4379 FAX:078(362)9040

Mail universal@pref.hyogo.lg.jp
